

令和7年度 第37回全国高等学校ボクシング選抜大会
兼 JOC ジュニアオリンピックカップボクシング競技大会

実 施 要 項

- 1 主 催 公益社団法人日本ボクシング連盟
- 2 共 催 公益財団法人全国高等学校体育連盟
- 3 後 援 公益財団法人日本オリンピック委員会 山梨県 公益財団法人山梨県スポーツ協会
甲府市 甲府市教育委員会
- 4 主 管 公益財団法人全国高等学校体育連盟ボクシング専門部 関東ボクシング連盟
山梨県ボクシング連盟 東京都ボクシング連盟
南関東（山梨県，東京都，神奈川県，千葉県）高等学校体育連盟ボクシング専門部
- 5 期 間 令和8年3月24日（火）～29日（日）
- 6 会 場 競技会場：小瀬スポーツ公園 武道館
〒400-0836 山梨県甲府市小瀬町 840 番地 TEL055-243-3115
健診計量：ホテル談露館
〒400-0031 山梨県甲府市丸の内 1-19-16 TEL055-237-1331
- 7 階 級 男子：ピン級からミドル級までの8階級
女子：ピン級 ライトフライ級 フライ級 バンタム級 ライト級の5階級
- 8 競技規則 公益社団法人 日本ボクシング連盟（以下，日連という）競技規則による。
- 9 競技方法 （1）1ラウンド2分，3ラウンドとする。
（2）男女とも個人戦トーナメント方式で，第1位，第2位，第3位（2名）を決定する。

10 日 程

| 期 日 | 時 間 | 項 目 | 場 所 |
|----------|---------------------------------|---|------------------------------|
| 3月24日(火) | 13:00～14:30 14:30～ 15:30～ | スポーツエントリーズチェック 監督会議（ブロック監督）・組合せ抽選 開会式 | 小瀬スポーツ 公園 武道館 以下、『武道館』 |
| 3月25日(水) | 8:00～ 11:00～ | 受付，健診・計量（出場選手のみ） 競技開始（1日目） | ホテル談露館 武道館 |
| 3月26日(木) | 8:00～ 11:00～ | 受付，健診・計量（出場選手のみ） 競技開始（2日目） | ホテル談露館 武道館 |
| 3月27日(金) | 8:00～ 11:00～ | 受付，健診・計量（出場選手のみ） 競技開始（3日目） | ホテル談露館 武道館 |
| 3月28日(土) | 8:00～ 11:00～ | 受付，健診・計量（出場選手のみ） 競技開始（準決勝） | ホテル談露館 武道館 |
| 3月29日(日) | 8:00～ 11:00～ 15:00～ | 受付，健診・計量（出場選手のみ） 競技開始（決勝） 閉会式 | ホテル談露館 武道館 |

11 表 彰

- (1) 各階級3位までの選手とする。
- (2) 男子については、JOC ジュニアオリンピックカップ並びに三賞（優秀選手・技能・敢闘）を授与する。女子についてはJOC ジュニアオリンピックカップ並びに女子優秀選手賞を授与する。
- (3) 3位の表彰は3月28日（土）の各競技終了後、1位・2位の表彰は3月29日（日）の各競技終了後、所定の場所で行う。閉会式では、順位以外の各種表彰のみをおこなう。

12 参加資格（男女共通）

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒（中等教育学校後期課程を含む）であること。
- (2) 選手は、各都道府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒で、当該競技要項により大会参加資格を得た者に限る。但し、都道府県高体連に専門部が設置されていない場合は、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 年齢は平成21年4月2日以降に生まれた者、但し同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。
- (5) 選手は、日連競技規則第2条「登録の義務と適格性」を満たす令和7年度日連登録者とする。
なお、選手手帳には必ず写真を添付すること。
- (6) 選手は、選手手帳の「実戦競技参加証明（初回用）」に日連登録している証明者から署名及び捺印、未成年選手においては親権者による署名及び捺印がされていること。
- (7) 参加資格の特例
 - ア 上記（1）、（2）に定める生徒以外で、当該競技に参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒については、別途に定める規程に従い大会参加を認める。
 - イ 上記（3）の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、在学中2回限りとする。
- (8) 『大会参加資格を別途に定める規程』
 - ア 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
 - イ 以下の条件を具備すること。
 - ① 大会参加を認める条件
 - a （公財）全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - b 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。
 - c 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常的に責任ある顧問職員のもとに適切に行われており、活動時間等が適切であること。
 - ② 大会参加に際して守るべき条件
 - a 大会要項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - b 大会参加に際しては校長の認める学校の職員が引率するとともに、万一の事故発生に備えて、傷害保険に加入しておくなど万全の事故対策を講じておくこと。
 - c 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

13 参加制限

<男 子>

- (1) 出場チームは9ブロックの代表と開催都道府県チーム（山梨県）、日連推薦選手とする。
- (2) 日連推薦選手は、前年度の全国高等学校選抜大会、本年度の全国高等学校総合体育大会及び国民スポーツ大会で優勝した選手とする。但し、階級を変更した場合は対象とならない。
- (3) ブロック代表出場選手は、各ブロック選考委員会で代表と認めた選手で、各階級1名とする。
但し、東北・関東・関西・九州の選手数は以下の数とする。
ピン・ウェルター・ミドル級は各1名。その他の階級は各2名。

<女 子>

- (4) 出場チームは9ブロックの代表と開催都道府県チーム（山梨県）、日連推薦選手とする。
- (5) 日連推薦選手は、前年度の全国高等学校選抜大会、本年度の全国高等学校総合体育大会及び全日本女子ジュニアボクシング選手権大会で優勝した選手とする。
但し、階級を変更した場合は対象とならない。
- (6) 出場選手は、各ブロック選考委員会で代表と認めた選手で、各階級1名とする。

<その他>

- (7) 各ブロックのチームは、男女を含めて、ブロック代表監督1名、代表コーチ1名、選手及び各参加校引率教員1名で構成する。
- (8) セカンド
ア 日連競技規則第17条「セカンド」、及び公認セカンド制度に関する規定に準じる。

14 引率・監督

- (1) 出場する選手は、必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は、選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。
- (3) 監督・コーチ等は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- (4) 但し、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

15 参加申込

- (1) 各参加校は所定のエクセル様式「参加申込書」を作成すること。
- (2) 「参加申込書その2」は所属学校長印を押印（朱印）したものを各参加校で作成し、下記（9）大会実行委員会事務局へ pdf にしメールで送付すること。またその Excel データ（参加申込書）を各都道府県連盟事務局へメールで送信すること。
(参加申込その2の原本は、各参加校保管とする)
- (3) 各都道府県連盟事務局は、上記（2）の電子データをもとに、日本ボクシング連盟登録システムを用いた大会管理画面より各都道府県代表選手（日連推薦含む）のエントリーを一括で登録する。
（「大会管理」→「大会エントリー」→「第37回全国高等学校ボクシング選抜大会兼 JOC ジュニアオリンピックカップボクシング競技大会」）
- (4) エントリー登録後、選手の所属団体へ日連「BoxingRegisterSystem」より「エントリーのお知らせ」のメールが通知される。各所属団体は大会参加費を16（2）に従って納入する。
- (5) 各都道府県連盟事務局は、（2）で送付のあった Excel データを「参加申込書その1」に集約し、各ブロック連盟事務局へメールで送付する。
- (6) 各ブロック連盟事務局は、「参加申込書その1」を取りまとめ、各都道府県ブロック会長印が押印（朱印）されたものを原本として作成し、大会実行委員会事務局へ pdf にしてメールで送付する。
(参加申込その1の原本は、各ブロック連盟保管とする)
- (7) セカンド届及びスポーツエントリーズチェック確認表は下記の QR コード（google フォーム）より各参加校で申請すること。



スポーツエントリーズチェック確認表



セカンド・ID 届

- (8) 大会実行委員会事務局は、（2）の「参加申込書その2」、（5）の「参加申込書その1」の pdf データを、日本連盟事務局及び全国高体連ボクシング専門部事務局へメールにて送付する。
- (9) 申込先

（日本ボクシング連盟）公益社団法人 日本ボクシング連盟事務局 E-mail : boxing@jabf.or.jp

(大会実行委員会)

〒183-0012 東京都府中市押立町4-21 都立府中東高等学校 内

第37回全国高等学校ボクシング選抜大会

実行委員会事務局 久保 康二 (くぼ こうじ)

E-mail : Kouji_1_Kubo@member.metro.tokyo.jp TEL : 042-365-7611

16 参加料及び各都道府県負担金

(1) 選手1名につき 4,500円

各都道府県より 10,000円 (本大会への参加の有無を問わない)

(2) 納入方法

ア 選手の参加料は、選手が所属する団体が日連登録システムの「大会エントリー状況確認・領収証」画面より振り込み方法を選択し、納入すること。

イ 各都道府県負担金は各ブロック連盟事務局で取りまとめ、下記口座に振り込むこと。
振り込み依頼人名義は、各ブロック連盟事務局とすること。

<振込口座>

| |
|--------------------|
| 金融機関：みずほ銀行 渋谷支店 |
| 口座：普通 0250453 |
| 名義：シャ)ニホンボクシングレンメイ |

(3) 参加取り消しに伴う納入金の取り扱い

ア 参加申込期限日 令和8年2月7日(土)までの取り消しについては返金する。
但し、手数料を差し引いた額とする。

イ 参加申込期限日後の取り消しについては返金しない。

17 申込期日

| 提出物 | 作成者 | 宛先 | 送付方法 | 期日 |
|-----------------------|------------|--------------------|-----------------|-----------------|
| 参加申込書「その2」原本 | 参加校 | 大会実行委員会事務局 | pdfにしてメール | 令和8年2月7日 (土) |
| 参加申込書「Excel データ」 | 参加校 | 都道府県連盟事務局 | Excel データをメール | |
| 参加申込書「Excel データ」からの集約 | 都道府県連盟事務局 | ブロック連盟事務局 | Excel データをメール | |
| 参加申込書「その1」原本 | ブロック連盟事務局 | 大会実行委員会事務局 | pdfにしてメール | |
| 日連登録システムからのエントリー | 都道府県連盟事務局 | | システムによるエントリー | |
| 参加料 | 選手所属団体 | | システムによる支払い | |
| 負担金 | 各都道府県 | ブロック連盟事務局 | ブロック毎にまとめて日連口座へ | |
| スポーツエントリーズチェック確認表 | 参加校 | | Google フォーム | |
| セカンド・ID 届 | 参加校 | | Google フォーム | |
| 氏名に外字がある場合 | 選手所属団体 | 大会実行委員会 | メールによる連絡 | |
| 参加申込その1, その2の写し | 大会実行委員会事務局 | 日連事務局, 全国高体連事務局 | pdfにしてメール | 全て揃い次第 |

18 選手変更及び辞退

- (1) 申し込み後の選手の変更は認めない。ただし、事故等による選手の変更は、ブロック当該階級の補欠選手とする。
- (2) 変更届の締め切りは令和8年3月4日(水)とし、「変更・辞退届出書」を作成すること。
- (3) 令和8年2月8日(日)～3月4日(水)までの選手変更については、参加料が発生する。上記(2)の「選手変更・辞退届」と合わせ、14 参加申込の流れで日連登録システムからの申込み、振込を行うこと。また、参加申込書その2も作成し、上記15 申込先(9)へpdfにし送付する。

19 インテグリティ研修

- (1) セカンド資格を保有している者は本大会へのセカンドの実施に関わらず年度内に必ず1度は受講していること
- (2) 本大会前にオンラインで実施予定(実施概要は別途連絡)

20 スポーツエントリーズチェック

- (1) ブロック監督またはコーチが出席すること。
- (2) 持参する物
 - ① 選手手帳
 - ② ユニフォーム(今大会で初めて使用する場合、赤・青1着ずつ)
 - ③ 競技会用健康申告書(様式3)
 - ④ セカンド手帳(インテグリティ研修受講者のみ)

21 宿 泊 別途「宿泊要項」で定める

22 連絡事項

- (1) 次のものを持参すること。
 - ア 選手手帳
 - イ ヘッドガード(日本連盟検定品)
 - ウ 競技用ユニフォーム、シューズ
 - エ マウスピース
 - オ カッププロテクター(男子のみ)／チェストガード(女子の着用は任意)
- (2) グローブについては、主催者の準備したものを使用する。
- (3) バンテージについては、主催者から支給された日本連盟検定品を使用すること。
- (4) 競技中の疾病、負傷の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (5) 選手、監督、コーチは健康保険証(マイナ保険証)等を用意すること。
- (6) 氏名における外字はプログラム・表彰状は正式漢字、その他は常用漢字を使用する。なお外字がある場合は、大会実行委員会宛てに期日までにメールで申し出ること。
- (7) 各種連絡は、オープンチャットを使用して連絡する。

23 その他 この実施要項以外の規程は下記を適用する。詳細は下記 QR コードを読み取り確認すること。

- (ア) 公益社団法人日本ボクシング連盟競技規則
- (イ) アマチュアボクシング競技医事ハンドブック
- (ウ) 公認セカンド制度に関する規程
- (エ) 競技用ユニフォームガイドライン



各種規定(確認用)



山梨選抜オープンチャット

24 問合せ先 第37回全国高等学校ボクシング選抜大会 実行委員会事務局 久保 康二(くぼ こうじ)

E-mail : Kouji_1_Kubo@member.metro.tokyo.jp TEL : 042-365-7611